

よこすか訪問看護ステーション

風のたより 36号

R5年 6月 発行



長谷寺の良縁地蔵



ステーションの花瓶のランキュラス
お花が好きなスタッフです!(^^)!

梅雨入り前に木々の緑がっそう深まってまいりました。
6月は旧暦の和名で「水無月(みなづき)」とも言います。梅雨なのに
水が無いというのも不思議ですが、この場合の「無」は無いという意
味ではなく連体助詞の「の」という意味で使われているようです。

今回はよこすか訪問看護ステーションの
スタッフをご紹介します。
5月から、初めて男性看護師が仲間入りいたしました。
どうぞよろしくお願いいたします。



上原ナース



南部チーム



北部チーム



管理者



事務

裏面は口腔ケアの研究
にいられている野口先
生からのお話です!



公益財団法人・横須賀市健康福祉財団
よこすか訪問看護ステーション
編集 秋本 鈴木 齊藤



よこすか訪問看護ステーション

風のたより

最近、皆さんは自分自身のお口の中を見ましたか？
お口は「食べる」「話す」「見た目」「呼吸」など、様々な役割を果たします。生活するのに重要なお口ですが、お口が汚れていると誤嚥性肺炎に罹患するリスクが高くなります。特に、高齢になると唾液の分泌量が減るため、細菌を除去する能力が落ち、お口の中に細菌がたまりやすくなります。それらを誤嚥することで誤嚥性肺炎になる恐れがあります。

口腔ケアを行い、お口の中をキレイにすることは、お口の中の細菌を減少させ、誤嚥性肺炎の予防に効果的であるとされています。

お口の中をキレイにして誤嚥性肺炎を予防しましょう！

1日1回はケア
しよう

定期的に歯科を
受診しよう

ケア実施の前後に
お口の中を観察しよう

無理のない範囲
で行いましょう

困ったらすぐに
相談を



湘南医療大学保健医療学部看護学科講師
感染症看護専門看護師 野口京子